

同志社大学

DOSHISHA UNIVERSITY

[location]



所在地 今出川校地 〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入
京田辺校地 〒610-0394 京都府京田辺市多々羅都谷1-3
問い合わせ先 同志社大学 日本語・日本文化教育センター国際教育課（今出川校地）
TEL:075-251-3257 FAX:075-251-3123
URL: http://www.doshisha.ac.jp/ E-mail: j-i-intad@mail.doshisha.ac.jp

同志社大学は1875年創立以来の長い歴史を有する日本の代表的私立大学の一つです。創立者新島襄は国際主義とキリスト教主義を建学の精神としました。その教育理念である「良心の全身に充満したる丈夫（ますらお）の起こり来らんことを」は、現在まで同志社人に脈々と受け継がれています。本学の校地は京都市中心部と京都府南部の京田辺市の2カ所にあり、歴史と伝統と清新さをもつ教育環境のなかで、外国人留学生を含め2万5千人を超える学生が学んでいます。



「キリスト教主義」「自由主義」「国際主義」を教育理念とする名門私学

神学部・大学院神学研究科

キリスト教を中心に、ユダヤ教とイスラームを加えた3つの一神教を学際的・総合的に学べる画期的な教育体制は世界でも有数の規模と充実度を誇っています。文明間対話を促進し、国際社会で活躍できる人材の育成をめざします。

文学部・大学院文学研究科

起源は同志社英学校の創設にさかのぼり、その伝統は130年を超える歩みの中で培われてきました。英文学科、哲学科、美学芸術学科、文化史学科、国文学科で構成される文学部の学びの中心は、人間そのものの理解。その最も奥深い存在を解き明かすことで、物事の本質を理解し、問題解決の方向を探る力を養います。

社会学部・大学院社会学研究科

社会的存在としての人間が中心になって展開する社会現象を解明することをめざして、社会学科、社会福祉学科、メディア学科、産業関係学科、教育文化学科の5つの学科で構成します。社会調査・フィールドワークなど実証的研究の方法的展開を重視し、社会と人間のあり方の変化について本質的解明をめざします。

法学部・大学院法学研究科

国家、社会、個人生活の基本ルールである「法」についての研究と政治、行政などに関する分析力を養い、人間と社会のあり方を考えます。大学院では研究者だけでなく法律家など高度専門職も養成されており、後者については受験準備講座の設置など学部段階から力が入れられています。

経済学部・大学院経済学研究科

現代的課題を扱うサブジェクト演習、充実した情報系科目群、国際的標準の経済学体系を自己の選択に従い段階的に深く学べる専門科目群を設置しています。大学院（前期課程）には、研究者養成のためのコース、日本経済・数量分析を中心とするコース、国際比較・制度

分析を行うコース、資格試験をめざすコースが設置されています。

商学部・大学院商学研究科

具体的かつ実践的に経済現象や企業行動を分析します。実践的な講義を通じて、ビジネス界の最前線を知り、経済のダイナミックな動きを肌で感じることができます。簿記、会計士試験の準備講座も開設され、多くの公認会計士、税理士などを輩出しています。大学院では企業経営の理論と実践的研究が行われています。

政策学部

現代社会で活躍できる人材を養成するために、問題発見能力と問題解決能力を高めることを教育目標にしています。政治・行政学、法学、経済学、組織論の4分野を中心に広範な専門科目を履修するとともに、2年次後半からはじまる「卒業研究プロジェクト」を通じて、演習担当教員の指導のもとに自己の問題関心を探求していきます。

文化情報学部・文化情報学研究科

「データサイエンス」という手法であらゆる文化現象にアプローチする文理融合型の学部。文化や言語・行動を数理的に分析・解明し、文化の意味を読み解く能力と論理のセンスを備えた人材の育成をめざします。大学院では、学際的な高い水準の教育研究活動を展開、時代が求める新たな学問分野を開拓していきます。

理工学部・大学院工学研究科

関西学術研究都市に隣接する京田辺校地で、優れた研究実験施設により基礎から最先端までの工学教育を受けることができます。また大学院では企業などとの共同研究も盛んで、社会性と科学技術の革新に対応する創造的工学が行われています。

生命医科学部・生命医科学研究科

医療、福祉、健康など「生命」への関心が高まっています。同時に、健康寿命の延長や医療・介護の社会的負担軽減といった多様な課題の解決が求められています。こうした現代社会の要請に応えるため、2008年4月に開設

しました。これまでの工学研究で培った知識とノウハウをもとに、医学や基礎生物学などを融合させることで、多角的に医療とヒトに貢献できるプロフェッショナルを育てます。

心理学部・心理学研究科

前身となる文学部心理学科の伝統に裏付けられた基礎研究力を土台に、新たに導入されるプロジェクト主義教育で社会に通用する実践力を培います。さらに、生命科学や健康科学などを専門とする本学の学部や産官学・地域との連携による研究・教育システムを充実させ、心理学の専門知識と技術をもとに、社会に柔軟に対応し、自らの視点で正しく問題をとらえ、解決できる人材を育成します。

グローバル・コミュニケーション学部 2011年4月開設予定

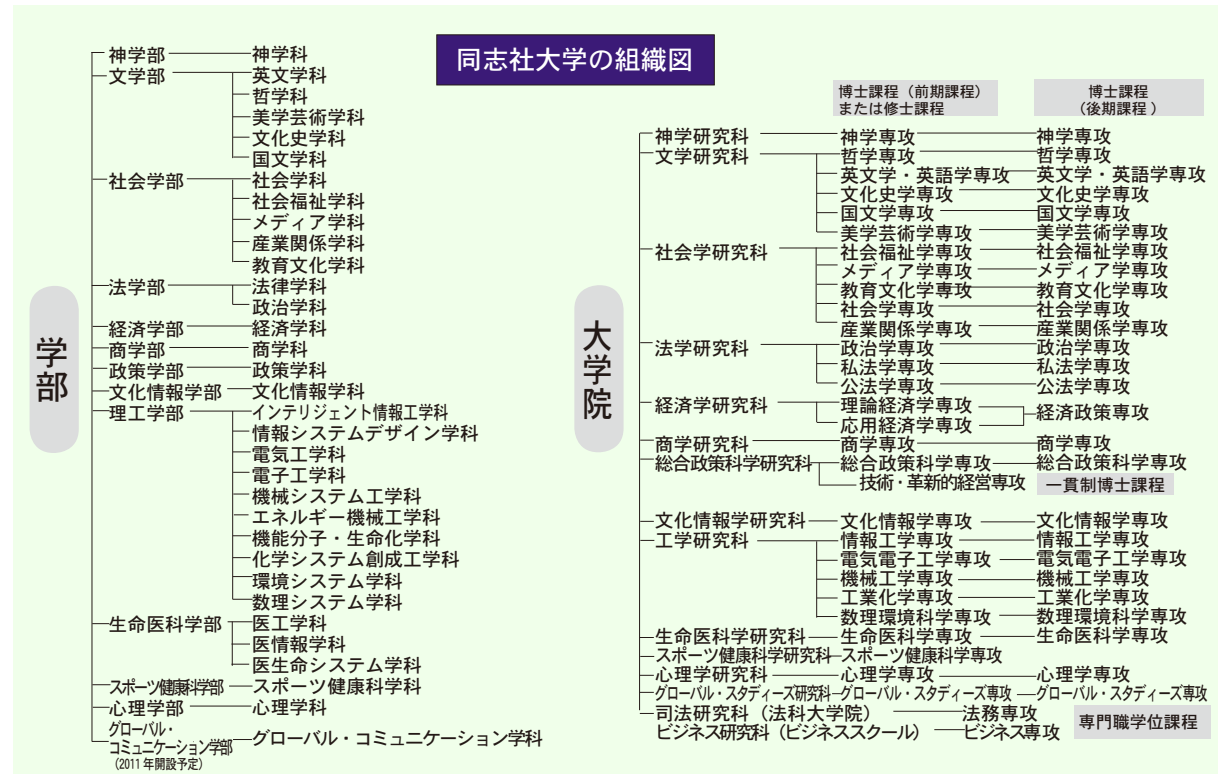
各種産業が国境をこえてグローバル化している今、この学部では、少人数制クラスのきめ細やかな指導と充実した自学自習システムにより、世界の多様な人々と対話できる、卓越したコミュニケーション能力と外国語運用能力を身につけた即戦力となる人物を養成します。日本人学生と留学生が、ともに大学生活を送り、さらにStudy Abroad（留学）が必修。国際的センスを磨き、強い自立心と判断力を培い、幅広い教養を身につけ、国際舞台で活躍できる人を育てます。

グローバル・スタディーズ研究科

アメリカ研究、現代アジア研究、グローバル社会研究の3つのクラスターにわかれ、単なる地域研究にとどまらず、民族問題、国際紛争、平和構築、経済格差、ジェンダーなど、人類共通の諸問題や、国境を越えて探求すべき現代的諸課題を多角的な視点から学びます。多様化する現代社会、国際社会において活躍できる高度職業人、教育者、研究者の育成を目指します。

大学院総合政策科学研究科

公共、企業、国際政策、ヒューマン・セキュリティ、ソーシャルイノベーション、技術・革



新的経営に関する政策を研究する昼夜開講制の独立研究科。現代社会の諸問題に対処し得る高度な専門知識と総合力を備えた人材育成を目的としています。

専門職大学院ビジネス研究科（ビジネススクール）

様々なキャリアを持つ国内外のビジネスパーソンを対象としたMBAプログラムを提供しています。実務と理論に精通した教授陣のサポートにより、幅広い専門知識と優れた問題解決能力をあわせもつ人材を育成します。ますます複雑さを増す現実社会において、グローバルな視点から将来を見通したビジネスリーダーの輩出をめざします。

留学生別科（日本語・日本文化教育センター）

本学をはじめ日本の大学、大学院への入学をめざす外国人や協定大学からの交換留学生を対象に、日本語を教授し日本文化に関する理解を深めてもらうことを目的としています。修業年限は1年。入学時期は4月と9月です。

スポーツ健康科学部と司法研究科の外国人留学生入試実施の有無については、「2011年度外国人留学生入学試験要項」でご確認ください。

※最新の情報は大学ホームページでご確認ください。

【留学ガイド】

◆入学試験

入学試験の詳細は配布中の「外国人留学生入学試験要項」「留学生別科入学案内」をご覧ください。入学試験要項等の請求は「問い合わせ先」へしてください。

◆学費

学費は入学年度、学部学科、大学院研究科専攻、留学生別科でそれぞれ異なります。右記は2011年度入学者の諸費を含む初年度学費です。（別に入学金として学部正規学生28万円、大学院正規学生28万円、大学院特別学生7万円、留学生別科5万円が必要です）

	(文科系)	(工科系)
学部正規学生	832,000円～971,000円	1,243,000円～1,311,000円
大学院正規学生	624,000円～748,000円	976,000円
大学院特別学生	420,000円～1,160,000円	560,000円
留学生別科	420,000円	

文部科学省「平成21年度国際化拠点整備事業(グローバル30)」に採択されました

文部科学省による「国際化拠点整備事業（グローバル30）」は、英語による授業等の実施体制の構築や、留学生受け入れに関する体制の整備など、海外の学生が日本に留学しやすい環境が提供されるよう支援する事業です。この事業に採択された大学は日本国内に13校のみで、採択校には政府より環境整備のための補助金が助成されます。同志社大学はこの採択を機に、日本の伝統・文化の原点である京都、その京都の中心に位置する本学の文化、精神的環境を最大限活用し、国内外の学生にとって魅力的な大学創りにますます積極的に取り組んでまいります。